

「夫のために耐えなくちや…」

キモ親子のオナホ

になった

全裸家政婦

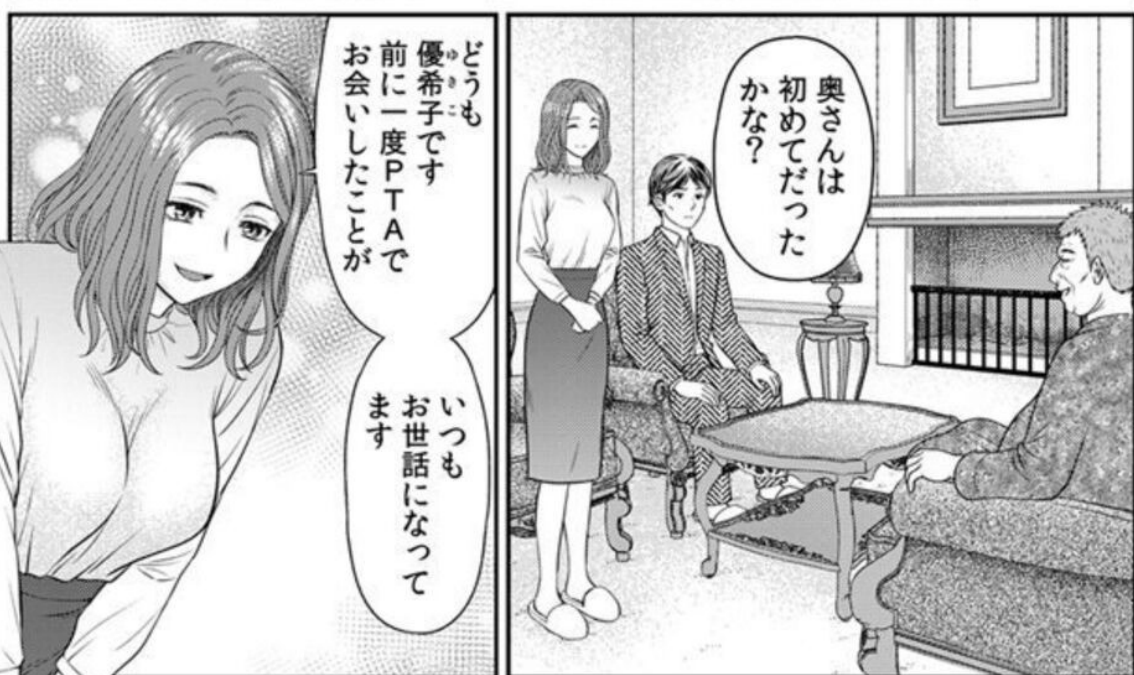
1

秋口幸迅











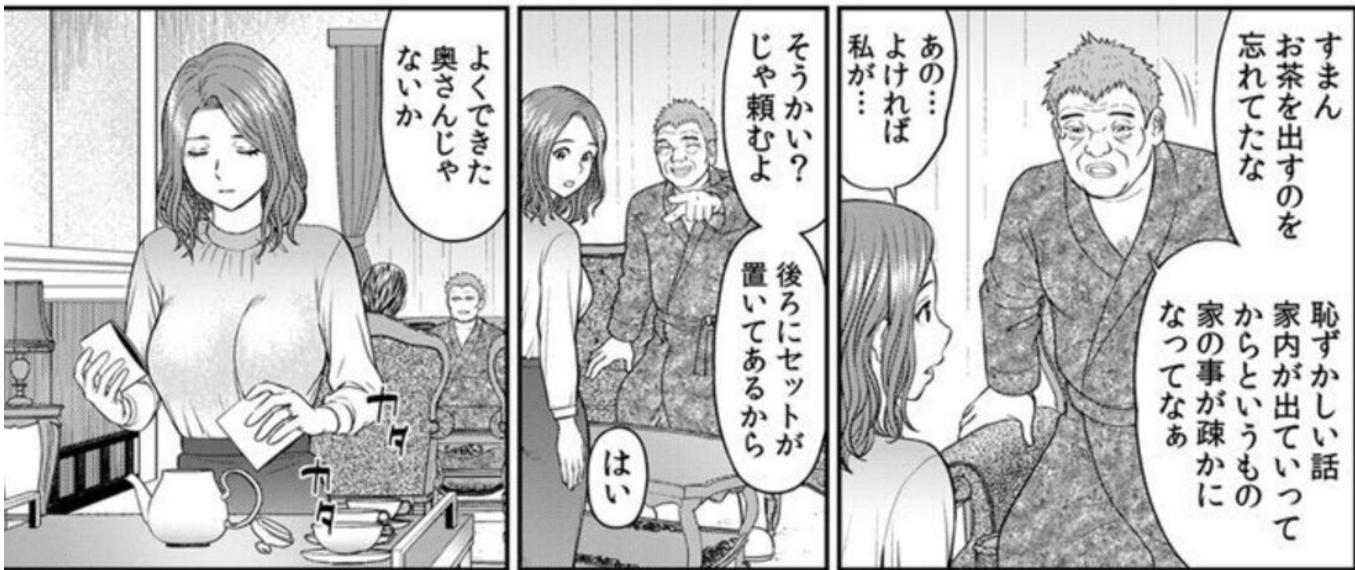


そういえば
奥さんあの娘に
似て美人じゃ
ないか

え？
そうなん
ですか？

そ…
そうかな
ハハ…

そうなの？
なんか照れ
くさい



すまん
お茶を出すのを
忘れてたな

恥ずかしい話
家内が出ていって
からというもの
家の事が疎かに
なってるなあ

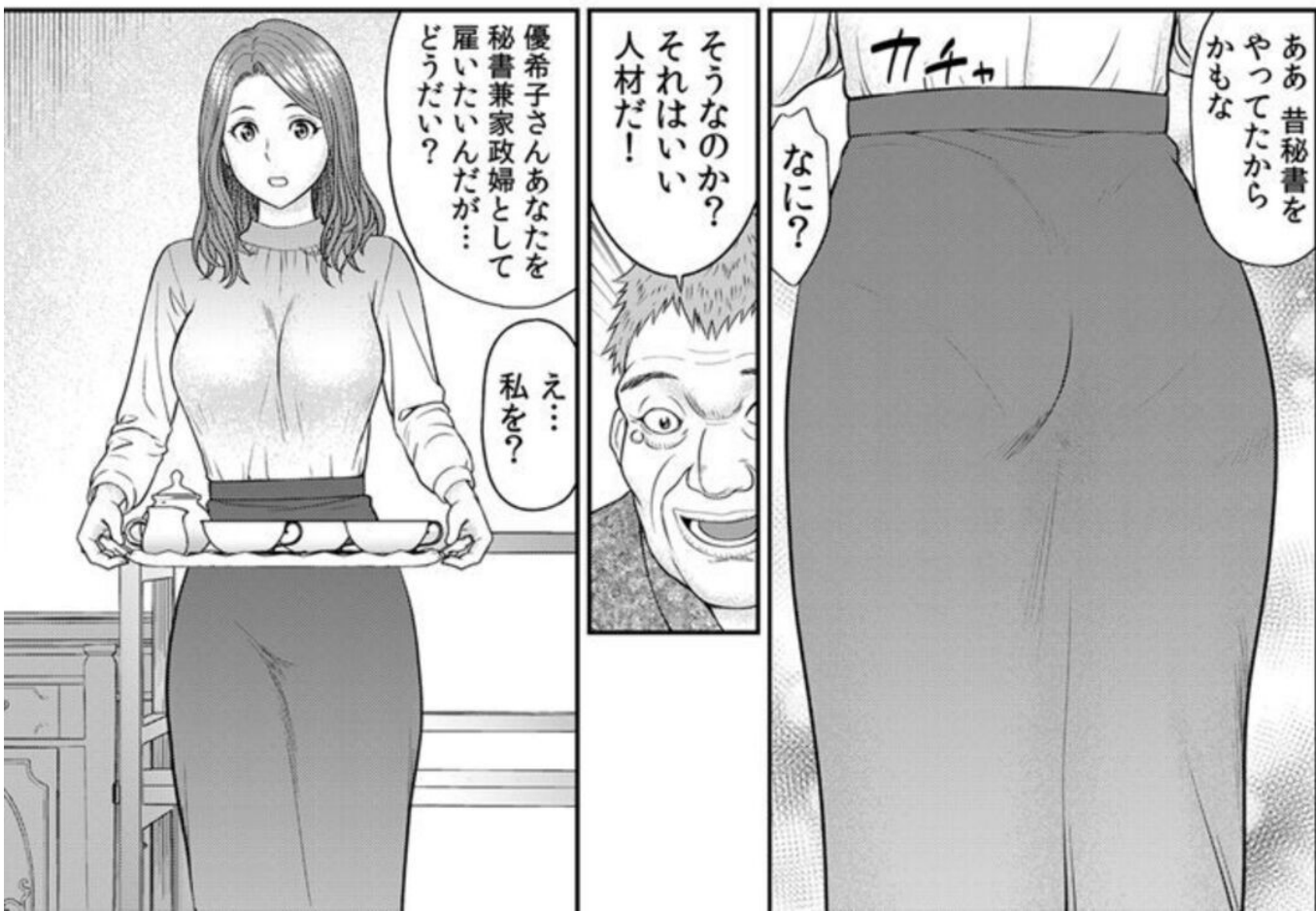
あの…
よければ
私が…

そうかい？
じゃ頼むよ

後ろにセットが
置いてあるから

はい

よくできた
奥さんじゃ
ないか



ああ昔秘書を
やってたから
かもな

なに？

そうなのか？
それはいい
人材だ！

優希子さんあなたを
秘書兼家政婦として
雇いたいんだが…
どうだい？

え…
私を？







今日はあんたを見た時から
ずっと勃起っ
ばなしたったよ



奥さん
思った通り
いい身体を
してるな

冗談は
止めて…



この男の目的は
最初から…

まって



私だつた!



すまんね
家内がいなくなつて
久しくやって
なかつたから
溜まつてるんだよ

やめて

まだ夫がそこに
いるのに何を考え
ているの？



お…大きい
これ全部じゃ
ないなんて…

くぅぅ



ナカの具合も
キツキツで良く
締まるな
うんうん合格だ…

全部入りきら
ないということは
あいつは粗〇ンとい
うことだな



なんの担保もとらず
お金を貸すなんて
思つたかね？

く…

投資家の俺には
あいつの会社は
危ないとわかつてたよ

あんな甲斐性なし
にはもつたない

お願い…
止めて下さい
村雨さん
親友なんでしょ？
それなのにこんな…





いつか戸建てに住みたいって私が言ったから…!!



優希子の喜ぶ顔が見られるなら安いもんさ

優人の部屋もできるぞ



俺がおまえ達家族の運命を握ってるんだ

借金返済が先か性の奴隷に堕ちるのが先か…ワクワクするな



どこも借してくれなくなつたから俺の所に泣きついてきたんだらう?



大き過ぎて苦しい…はきぞう…



じっくり開発していくとするか



どっちにしろこっちはメリットしかない

そんなの…早く抜いてください…

















こすりクラブ

「夫のために耐えなくちゃ…」
キモ親子のオ○ホになった全裸家政婦

(1)

著者 秋口幸迅

発行 たかだ書房

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は架空であり、実在のものとは一切関係ありません。

本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡またはアップローダー等のサイトに掲載する事を禁止します。

本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。

「夫のために耐えなくちや…」

キモ親子のオナホになつた

全裸家政婦

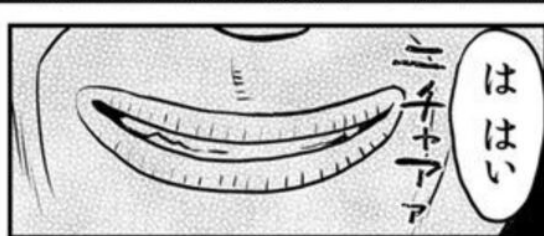
2

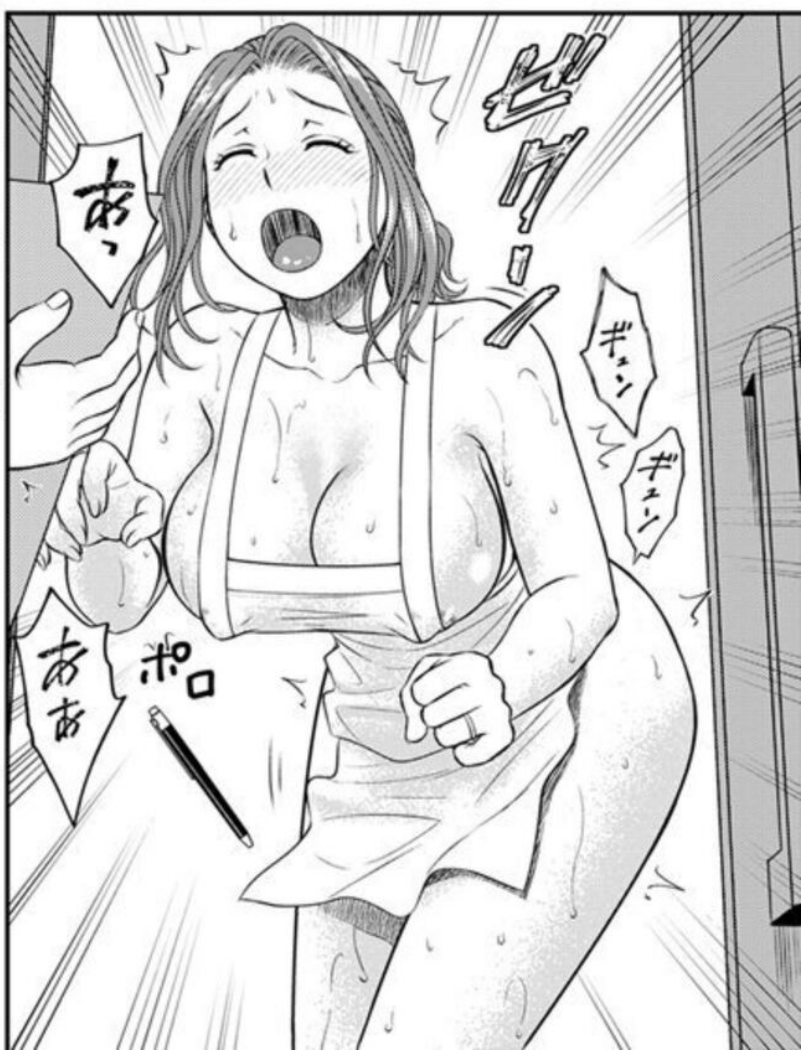
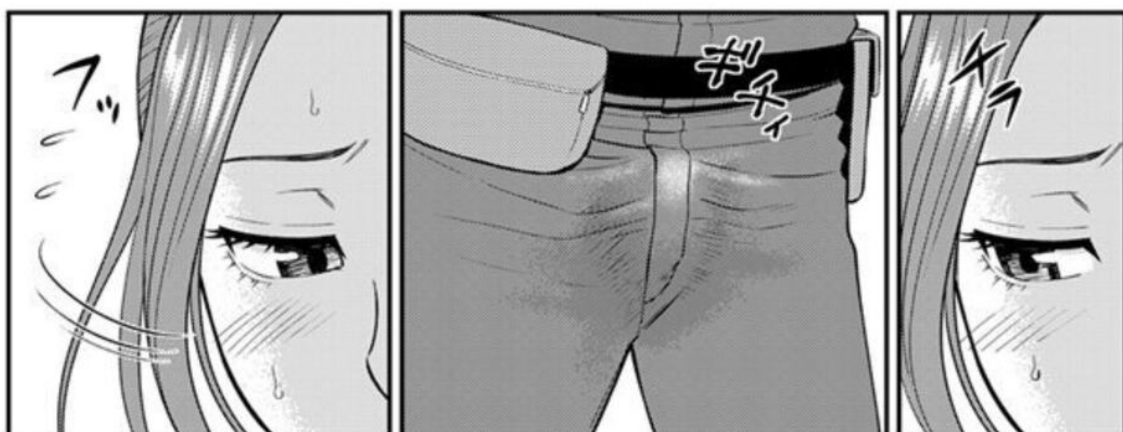


秋口幸迅











いいよして
弄ばれてる



悔し〜...



上手く
ゴマかせたか？
クツクツクツ

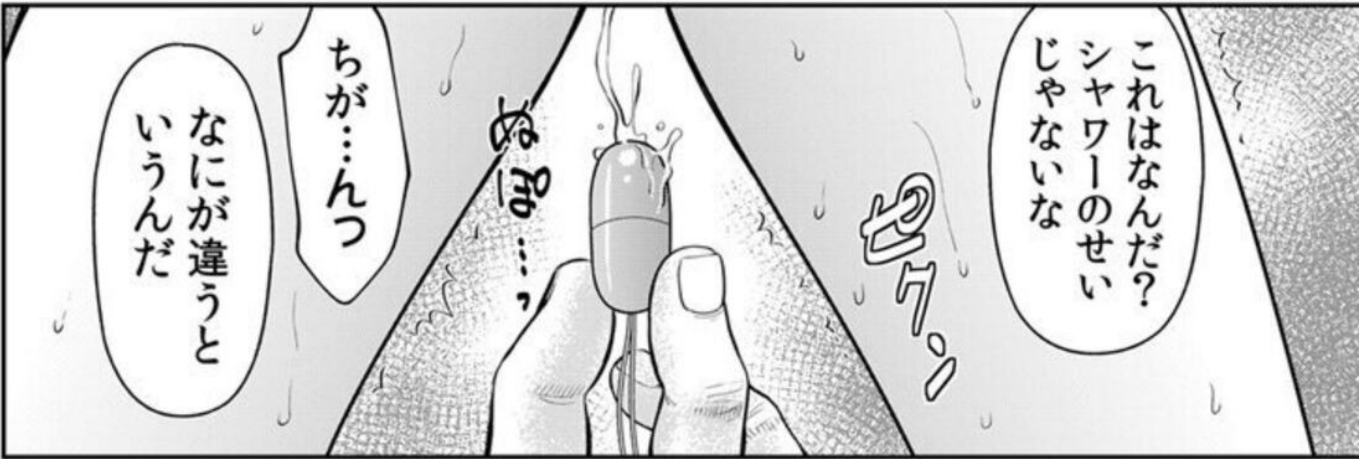


うむ

お荷物です



こんな事して
何が面白いん
ですか











優人は？

ご飯済ませて
部屋で勉強中よ



おかえり
なさい



ただいま



あのね
あなた…



ぎゅっ



今日はどう
だった？



どうした？



私
村雨さんに…





村雨

昨日はアイツと
やったのか？



うん

優人の為にも
2人でがんばって
いこう



うん：
疲れを取ら
ないとね

今日は
ヘトヘトだ
早く風呂に
入って寝たい



ん！



ヌキ

ヌキ

上書きして
もらわなかったのか
ゴクッ



か：
関係ないでしょ



これも大事な
仕事の内なん
だぞ？

さてク○の
感度を調べて
みるか



早く仕事をさせて
ください





どうやら大地主だった親の遺産を株や投資で増やしているらしい電話やメールで済む仕事の為外出することなどなく



私はくる日もくる日も観察されるみたいになって身体をイジられ続けた

こんなゲスな男に捕らわれてしまうなんて…



お疲れさま

今日は仕事が早く上がったんだ



ただいま…

奥寺



久しぶりだから
かしら…

なか
睦もヌルヌルで
まとわり付いてきて
凄い気持ちいいよ

んっ
あ



なんかエロさが
でてきたって
言うか…

はっ
はっ



ううん
いいの…



ゴメンな
忙がし過ぎて
Hする時間も余裕も
なかったからな



そつえばは初日に
犯されて以来
挿入されてはなかった…



これもみんな
村雨のおかげだな







カチヤン



アコ

スー...

…別に…
いつも通りです



珍らしく機嫌が
良さそうだな

スタ

スタ



プライベートは
関係ないですよ



カママ



なるほど
昨日アイツと
やったのか



ちよつと...



オレの目は
誤魔化せんぞ

ガ
ニツ



ウ...ウソ

くつく 余程嬉し
かったんだらうなあ
思い出しヨダレが
出てるぞ



アイツのが
まだ残って
るんじゃない
のか?

ヒヒ



ほんっ...

ゼツ

ブルブル



そんなワケ
ない...

はぁ...

はぁ...



もうキュウキュウ
吸いついてくるぞ
反応が昨日とは
段違いだ

ブキッ
ブキッ
ブキッ



粗○ンなんか…
じゃありません
くふんん
ギョウ



アイツの粗○ンでも
嘘みたいに気持ち良か
ったんじゃないか？



マ○コは俺の指を
アイツのチ○ポと
勘違いしてるんだな
ケツケツケツ



クククツ
それは久しぶりのせい
なんかじゃないぞ？



アッ
ギョウ
ギョウ
ギョウ



こすりクラブ

「夫のために耐えなくちゃ…」
キモ親子のオ○ホになった全裸家政婦

(2)

著者 秋口幸迅

発行 たかだ書房

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は架空であり、実在のものとは一切関係ありません。
本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡またはアップローダー等のサイトに掲載する事を禁止します。
本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。